

令和3年度 自己評価結果

水巻第一保育所

1. 評価項目の達成および取組状況

- ・昨年度以上に、コロナウィルスの感染予防対策の強化や体調不良児の増加に伴い、職員間でもストレスの多い一年となったが、衛生面や安全面などにおいての見直しを職員間で行う良い機会になった。
- ・又、ともに子育てを行うパートナーとしての保護者への情報発信の重要性を感じつつも、送迎時だけの保護者とのやり取りの中で、子どもの成長や発達を十分に伝えることの慣れさや難しさを感じた。
保護者参加の行事が大幅に減ったことも関係しているのでは、と考える
- ・子どもの情報を職員間で共有することが、一人ひとりを丁寧にみていくことに繋がると考え、会議や園児の情報などはこまめに文書化して回覧するようにした。又、昼のミーティングでは主に連絡事項の確認などを行った
- ・個人のキャリアアップ研修は順調に進んだが、園内研修は十分に出来ていない

2. 今後、改善したいこと

- ・引き続き職員間で情報共有を行っていくと同時に、地域の保育士会の研修会なども取り入れ、園内研修の計画をたて、個人の受講状況なども把握できるように工夫をしていきたい
- ・感染症に対する予防対策を継続していくと共に、制限の多い生活の中で子どもたちへの精神的なストレスにも配慮しながら保育を行っていく
- ・発達にあった玩具を準備したり、保育環境の見直しや言葉かけなどを職員同士で話し合ったりしながら、子どもたちが主体的に取り組めるような環境づくりを考えていく
- ・見通しを立てることが難しい状況の中、日々の保育の発信をどのように保護者に行っていくかを考え、子どもの成長や発達をともに喜び合えるような工夫をしていく
- ・職員間の情報共有は文書の回覧だけに留まらず、重要なことはその後の振り返りとして意見交換の場を設けるようにしていく